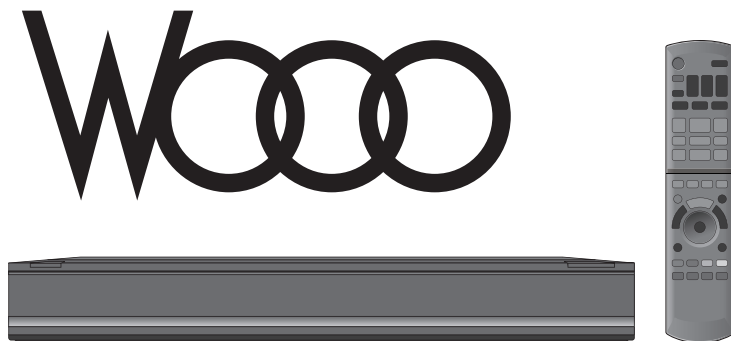
HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

ブルーレイディスクレコーダー

準備編

ディーブイエル　ビーアールティー 11
DVL-BRT11

はじめにお読みください。

本書はブルーレイディスクレコーダーをお楽しみいただくために、必要な接続や設定について説明しています。
別冊の取扱説明書 操作編もあわせてご覧ください。

このたびは、日立ブルーレイディスクレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

HDD（ハードディスク）は一時的な保管場所です。
万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合、HDDの内容（録画済みの番組データなど）の補償や損失、直接·間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。

本取扱説明書の内容は2011年2月現在の放送運用に基づいて作成されています。今後の放送運用の変更により、一部内容が異なる場合があります。

本機では地上アナログ放送の受信はできません。

TM

保証書別添付

TJBRT501
VQT3M67

もくじ

接続

設定

初めて電源を入れたときに、以下の設定を行ってください。

本書内の表現について

- 本書内で参照していただくページを(➜ ○○)、別冊の取扱説明書 操作編で参照していただくページを(➜ 操作編○○)で示しています。

本機が操作を受けつけなくなったときは…

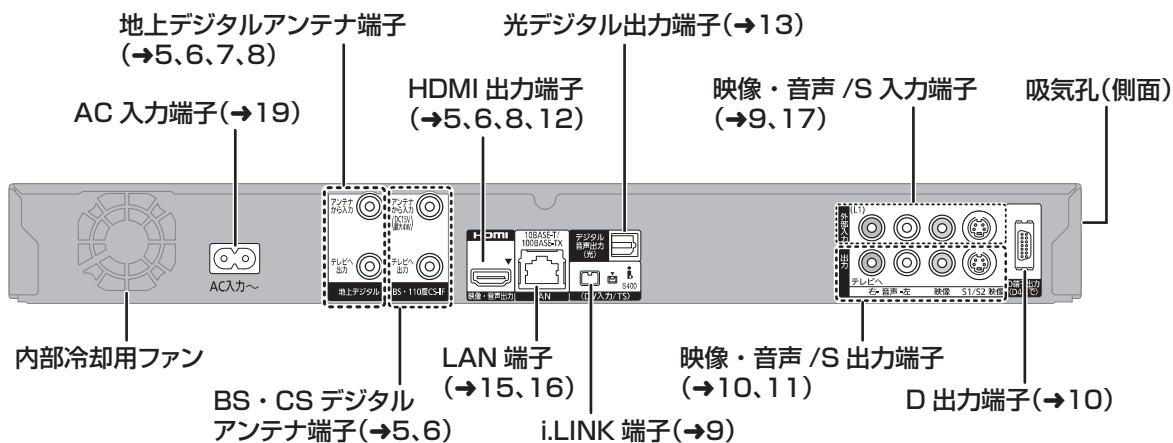
[電源⏻/I]を3秒以上押す

本機の電源が切れます。

故障かな !? と思った場合 ➜ **操作編 139**

接続の前に

●各機器の電源コードをコンセントから抜いてください。
（本機の電源コードは、すべての接続が終わったあと、接続してください）
●各機器の説明書もご覧ください。

本体背面

本機の設置について

●ビデオなどの熱源となるものの上に置かない。
●温度変化が起きやすい場所に設置しない。
●「つゆつき」が起こりにくい場所に設置する。
●不安定な場所に設置しない。
●重いものを上に載せない。

つゆつきについて

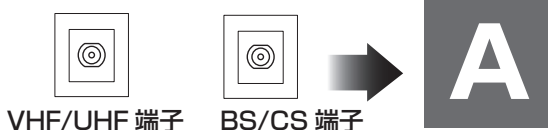
冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「つゆつき」といいます。

●「つゆつき」が発生しやすい状況
・急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接あたるなど）
・湯気が立ち込めるなど、部屋の湿度が高いとき
・梅雨の時期

●「つゆつき」が起こったときは故障の原因になりますので、部屋の温度になじむまで（約２～３時間）、**電源を切ったまま放置してください。**

接続1 テレビやアンテナと接続する

ご利用になる放送に従って、必要なアンテナ線を接続してください。

- すべての接続が終わったあとは、必ず電源コードをつないでおいてください。電源コードを抜いているとテレビで放送の受信ができない、または映りが悪くなる場合があります。

上記の接続では、テレビと本機の接続は、HDMI ケーブル（市販）を使用した接続を紹介しています。
HDMI ケーブルで接続すると、高画質･高音質の映像と音声で楽しむことができます。
さらに、Wooo リンク機能(➜**操作編 102**)に対応した当社製テレビ（Wooo）と接続すると、連動操作が可能になります。

お知らせ

- **本機では地上アナログ放送の受信はできません。**
- アンテナ線をアンテナに直接接続する場合は、アンテナプラグが外れないように F 型接栓をご使用になることをおすすめします。F型接栓は、緩まない程度に手で締めつけてください。締めつけすぎると、本機内部が破損する恐れがあります。
- 分配器を使って本機とテレビに BS･110 度 CS デジタルハイビジョンアンテナを接続する場合は、アンテナに電源を供給するために全端子電流通過型の分配器を使用してください。
- HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ (➜ **表紙**)のある「High Speed HDMI™ ケーブル」をお買い求めください。HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- HDMIケーブルが端子から外れないようにしっかり接続してください。

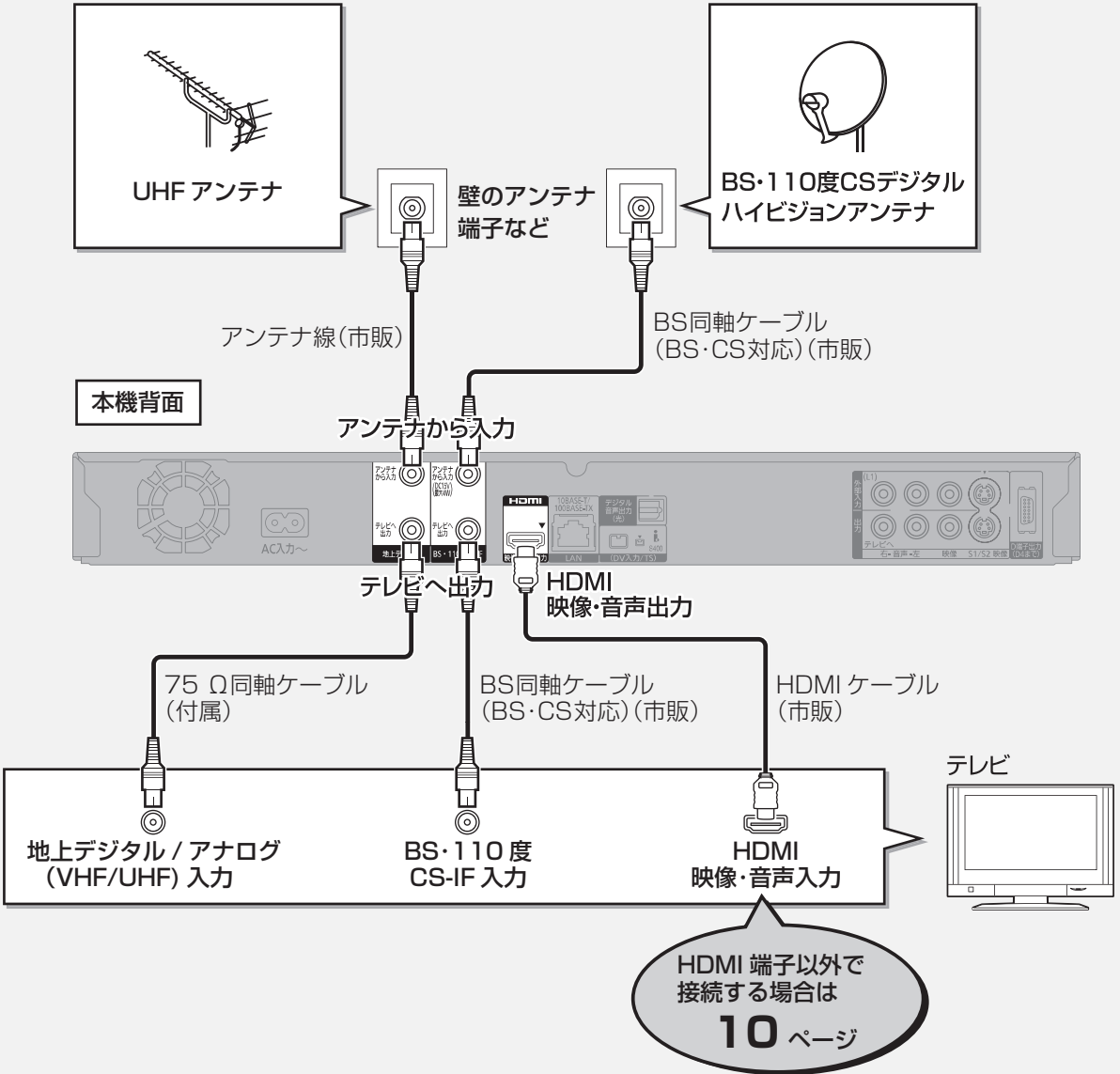
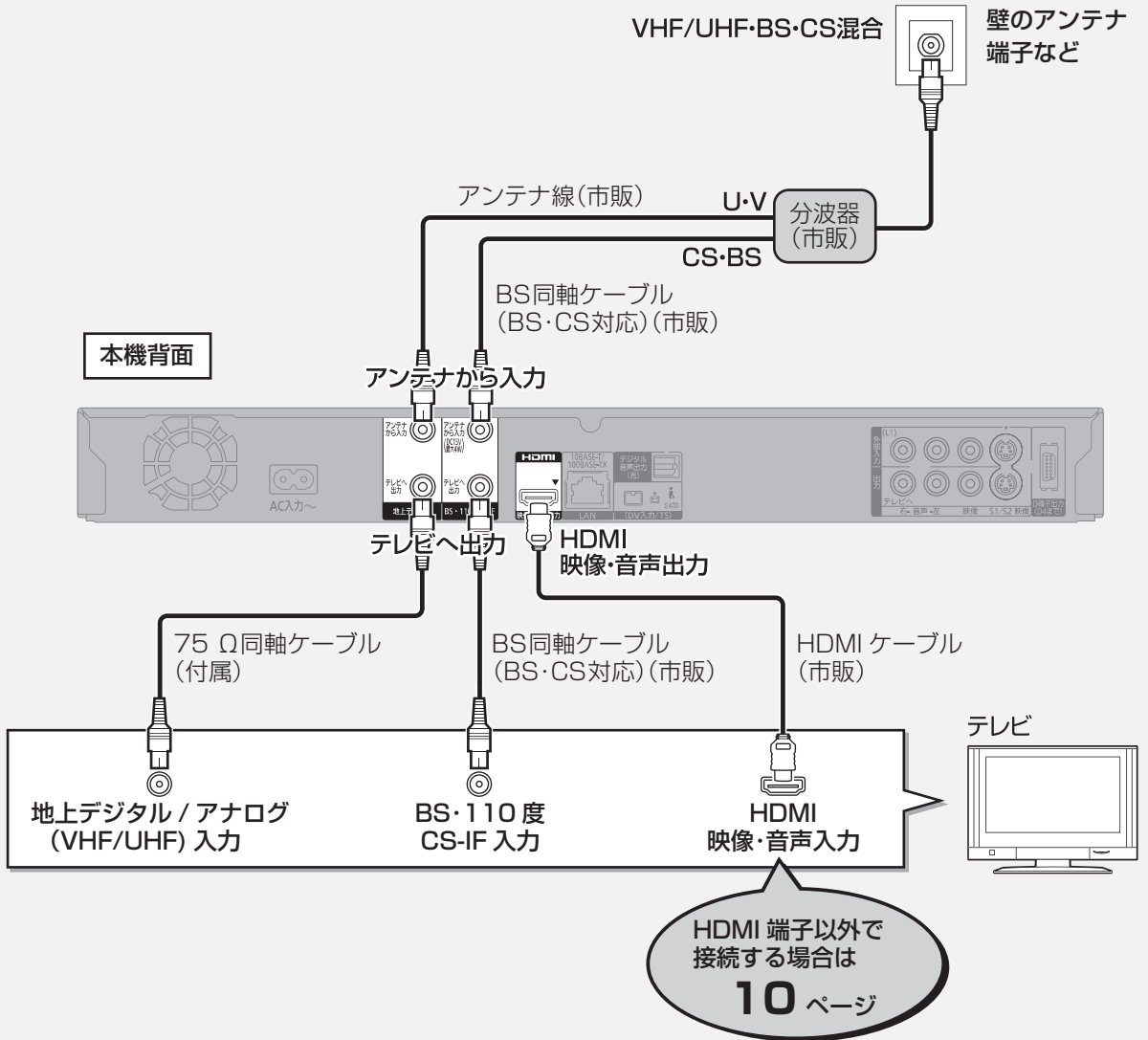
3D 映像を楽しむには…
3D 対応テレビとの接続は
HDMI 端子を使用してください

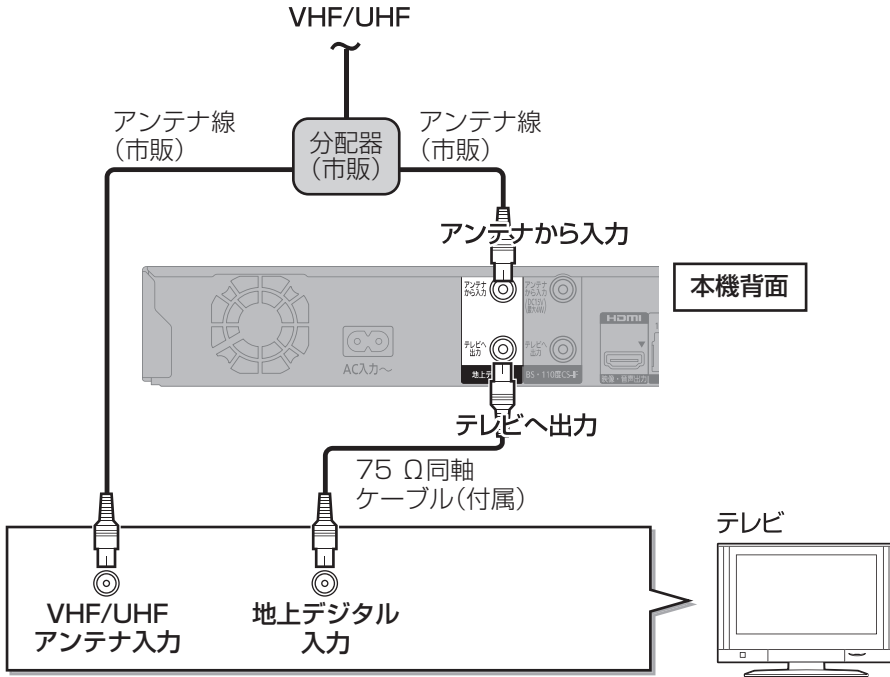
以外でテレビと接続する場合は **10** ページ

アンテナ端子が別々の場合

HDMI 端子以外で接続する場合は 10 ページ

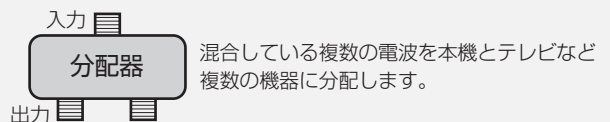
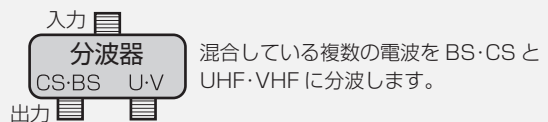
B アンテナ端子がひとつの場合

HDMI 端子以外で接続する場合は 10 ページ

テレビの地上デジタルと地上アナログのアンテナ入力端子が別々の場合

VHF/UHFのアンテナ線を以下のように接続すると、テレビで地上アナログ放送を受信することができます。
地上アナログ放送を受信しない場合は、以下の接続は不要です。

お知らせ

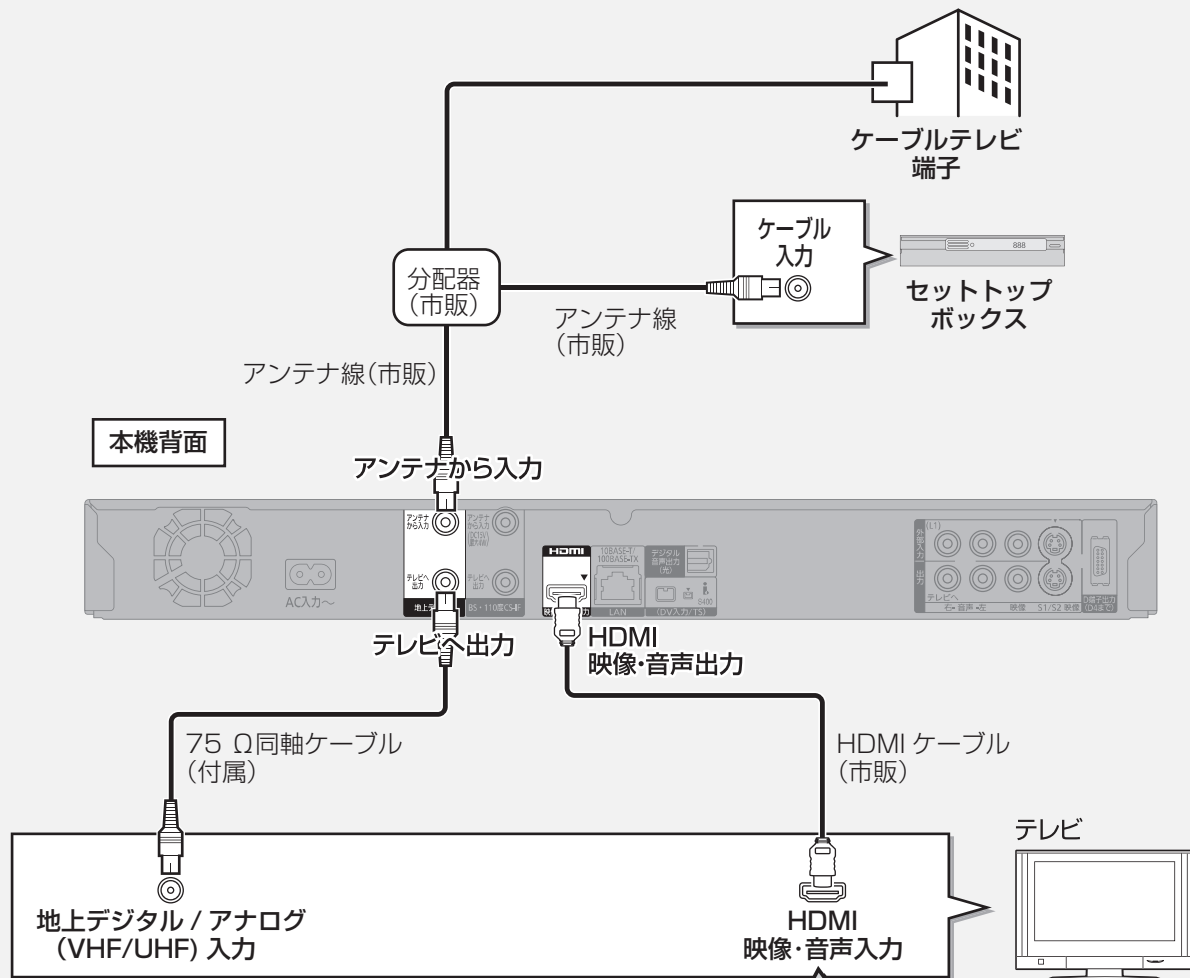
- 接続状態により、分波器や専用のブースターなど市販の部品や加工が必要になることがあります。
接続のしかたがわからない、接続しても映らないなどの場合、販売店にご相談ください。

混合している複数の電波を BS·CS と UHF·VHF に分波します。

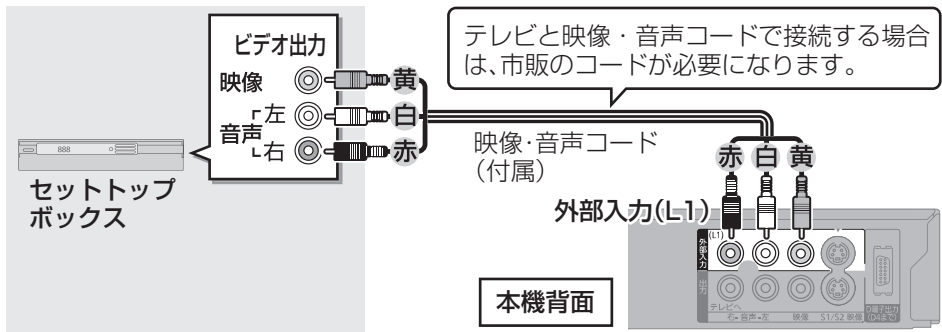
混合している複数の電波を本機とテレビなど複数の機器に分配します。

C CATV(ケーブルテレビ)を利用している場合

CATVの接続方法や、受信できる放送はさまざまです。詳しくはご契約のCATV会社にご相談ください。

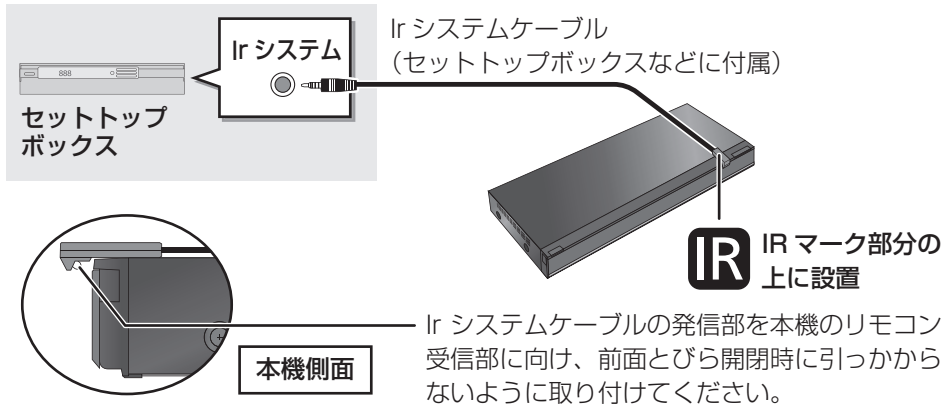
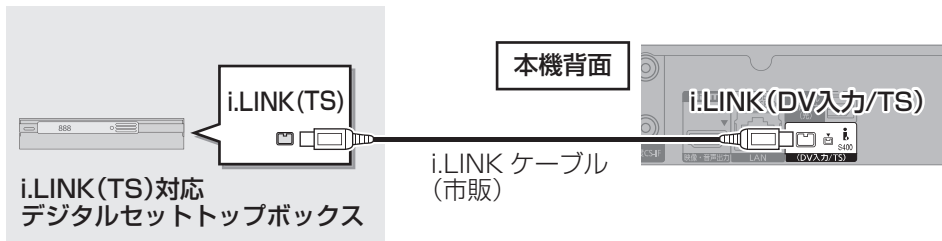
このページでは、CATVの地上デジタル放送の信号方式がパススルー方式※の場合の接続を紹介しています。

※ CATV会社がデジタル放送を再送信する伝送方式です。セットトップボックスを経由せず本機で直接受信できます。

- **BS・CSデジタル放送を録画するには**
  BS・CSデジタル放送を録画できる衛星アンテナをBS・110度CS-IF入力端子に接続してください。

HDMI端子以外で接続する場合は 10ページ

パススルー方式でない場合や、パススルー方式でも本機で受信できない放送を録画するためには、下記の接続が必要です。

CATV から連動して予約録画するために

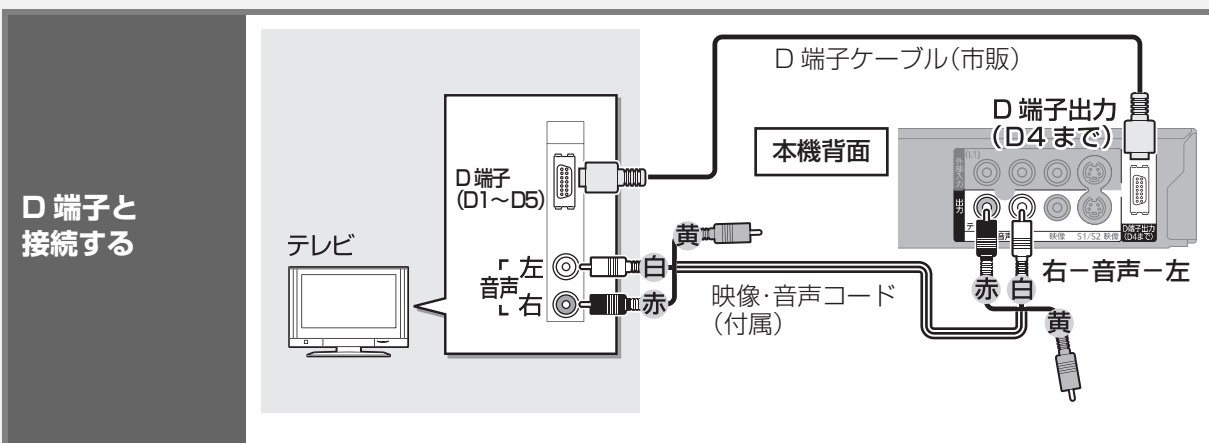
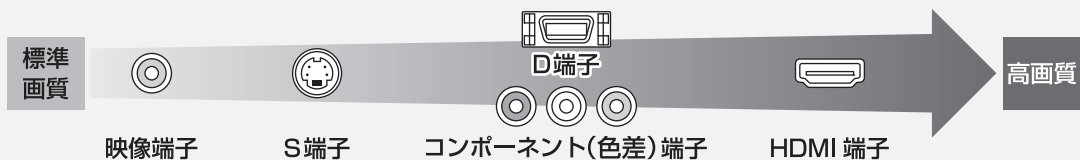
上記接続に加えて、Ir システムの接続をすると、CATV から予約録画の信号を本機のリモコン受信部に送り、連動操作することができます。（CATVのIrシステムがブルーレイディスクレコーダーに対応していない場合、予約録画できません）

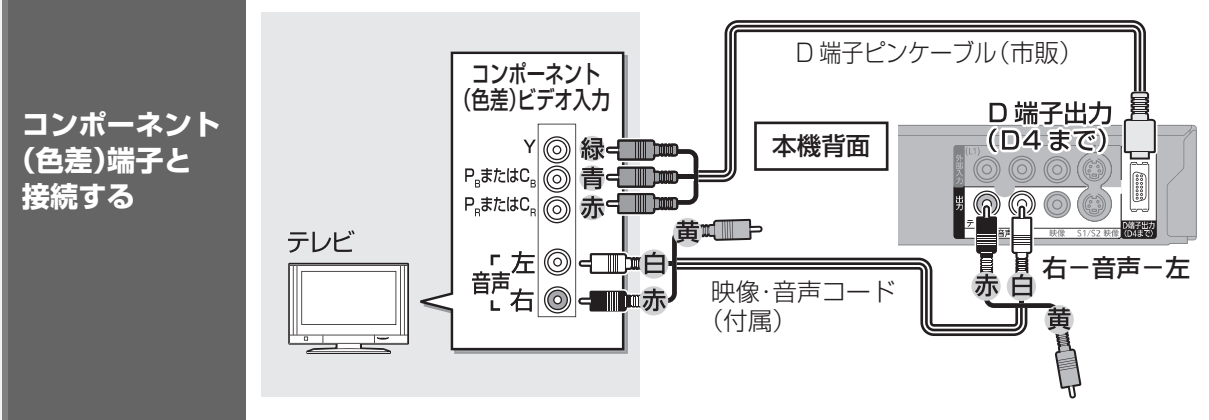
Ir システムケーブルの設置例

- ●ハイビジョン放送の番組をそのままの画質で予約録画できます。
- ●セットトップボックスが i.LINK 対応していない場合、予約録画できません。
- ●S400 対応の i.LINK ケーブルをお使いください。

HDMI 端子以外でテレビと接続する

以下の端子を持つテレビに対応しています。

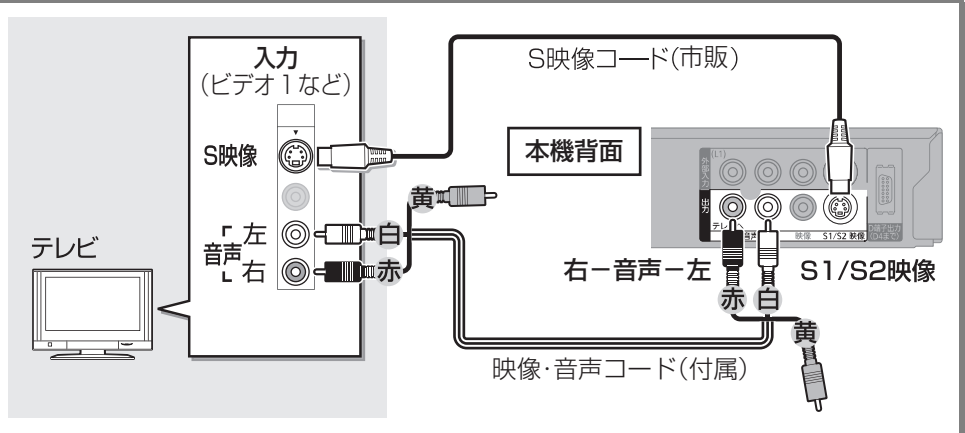
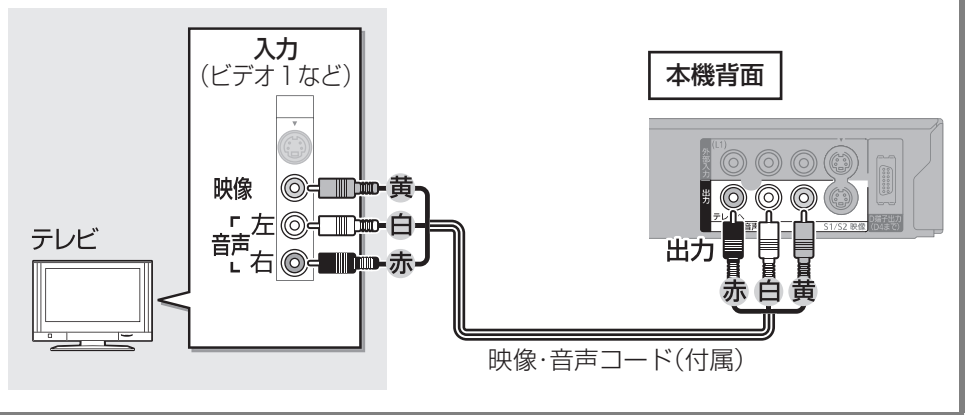
D 端子と接続する

テレビ
D端子(D1～D5)
音声 左 右
D 端子ケーブル(市販)
本機背面
D 端子出力(D4 まで)
黄
白
赤
映像・音声コード(付属)
右ー音声ー左

コンポーネント(色差)端子と接続する

入力端子の表示が図と異なるとき(Y/B-Y/R-Y など)は、同じ色の端子どうしを接続してください。

テレビ
コンポーネント(色差)ビデオ入力
Y 緑
P_BまたはC_B 青
P_RまたはC_R 赤
音声 左 右
D 端子ピンケーブル(市販)
本機背面
D 端子出力(D4 まで)
黄
白
赤
映像・音声コード(付属)
右ー音声ー左

著作権保護 AACS の運用ルールにより 2011 年 1 月以降、ディスク再生時および i.LINK(TS)入力の視聴時は、D 端子からのハイビジョン出力が 480i に制限される場合があります。

ハイビジョン映像で出力されない場合(➜ 操作編 141)

S 端子と
接続する
テレビ
入力
（ビデオ１など）
S映像
音声
左
右
白
赤
黄
S映像コード（市販）
本機背面
右－音声－左
S1/S2映像
赤
白
黄
映像・音声コード（付属）
映像端子と
接続する
テレビ
入力
（ビデオ１など）
映像
音声
左
右
黄
白
赤
本機背面
出力
赤
白
黄
映像・音声コード（付属）

接続2 アンプと接続する

アンプと接続して、ホームシアターなどを楽しむことができます。

デジタル出力される音声と接続・設定の関係(➜ 操作編 124)

HDMI 端子で接続する

お知らせ

- HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ (➜ 表紙)のある「High Speed HDMI™ ケーブル」をお買い求めください。
- Wooo リンク機能に対応した当社製テレビ(Wooo)、Wooo リンク機能に対応したアンプと接続すると連動操作が可能になります。

3D 非対応のアンプと接続して 3D 映像を視聴するには

HDMI 出力(ARC 対応)
アンプ
本機背面
HDMIケーブル
(市販)
HDMI
映像・音声出力
テレビ
HDMIケーブル(市販)
HDMI入力
(ARC 対応)
HDMI入力
3D 対応テレビの場合、
3D 映像の視聴可

お知らせ

- 音声は最大で 5.1ch になります。

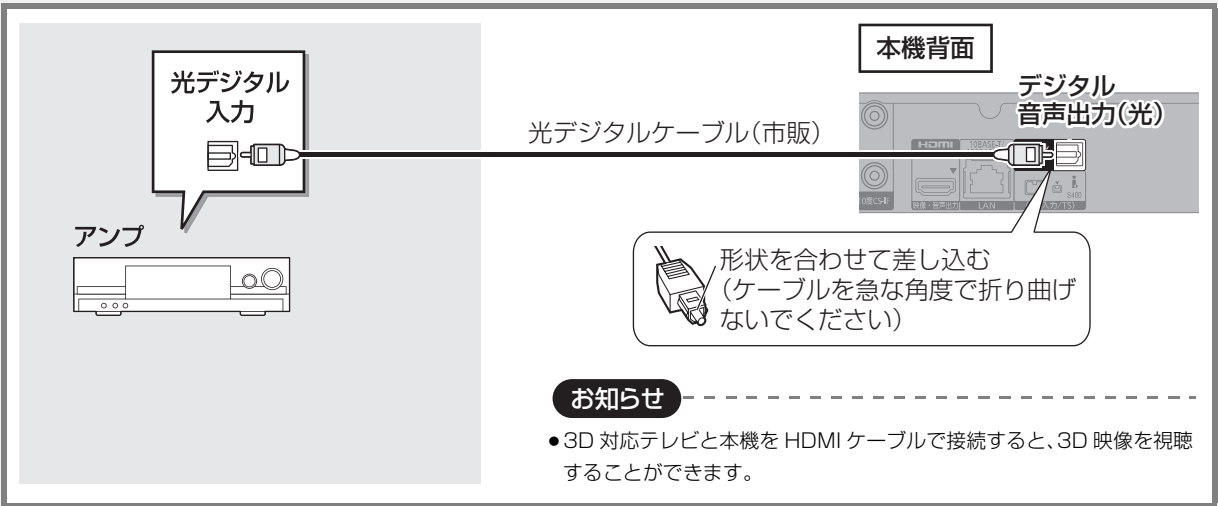
お知らせ

- HDMI 端子に「ARC 対応」の表示がない ARC 非対応のテレビまたはアンプを使用して、テレビの音声をアンプで楽しむためには、さらにアンプとテレビを光デジタルケーブルで接続する必要があります。

デジタル音声端子で接続する

お知らせ

- 3D 対応テレビと本機を HDMI ケーブルで接続すると、3D 映像を視聴することができます。

接続

接続3 ネットワーク接続をする

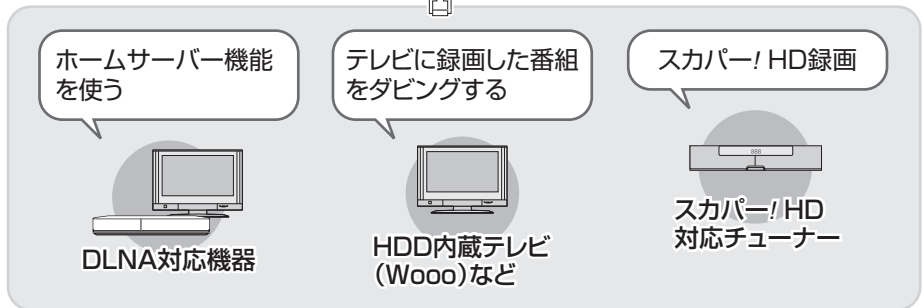
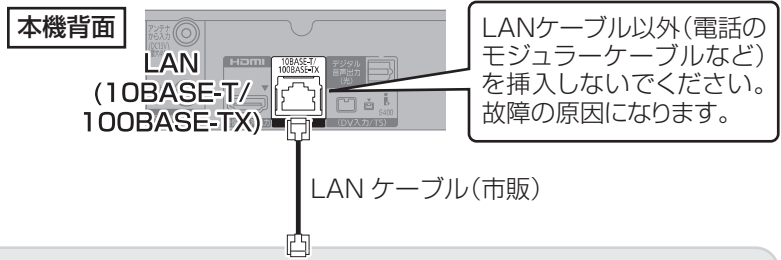
本機をネットワークに接続すると、以下のサービスや機能を利用することができます。
接続後は、かんたんネットワーク設定(➜23 ～ 24)を行ってください。

アクトビラを楽しむ (インターネット使用)	アクトビラのサービスなどを楽しむことができます。(➜ **操作編** 98 ～ 101) ●アクトビラについて詳しくは下記ホームページをご覧ください。 http://actvila.jp/
1ヵ月の番組表や注目番組を受信する (インターネット使用)	1ヵ月の番組表や注目番組を受信できるようになります。 (2011 年 2 月現在、1ヵ月の番組表は WOWOW、注目番組は NHK、WOWOW のみ対応)
BD-Live 対応のディスクを楽しむ (インターネット使用)	特典映像の再生など様々な機能を楽しむことができます。(➜ **操作編** 53)
デジタル放送の情報サービスの利用 (インターネット使用)	デジタル放送のさまざまな情報配信サービスを利用できます。
スカパー! HD 録画	スカパー! HD 対応のチューナーからハイビジョン番組をそのままの画質で録画できます。(➜ **操作編** 78)
ホームサーバー機能を使う	DLNA 対応機器から本機の HDD にある番組などを再生することができます。 (➜ **操作編** 104)
テレビに録画した番組をダビングする	HDD内蔵の当社製テレビ(Wooo)やセットトップボックスなどのHDDに録画した番組を、本機の HDD にダビングすることができます。

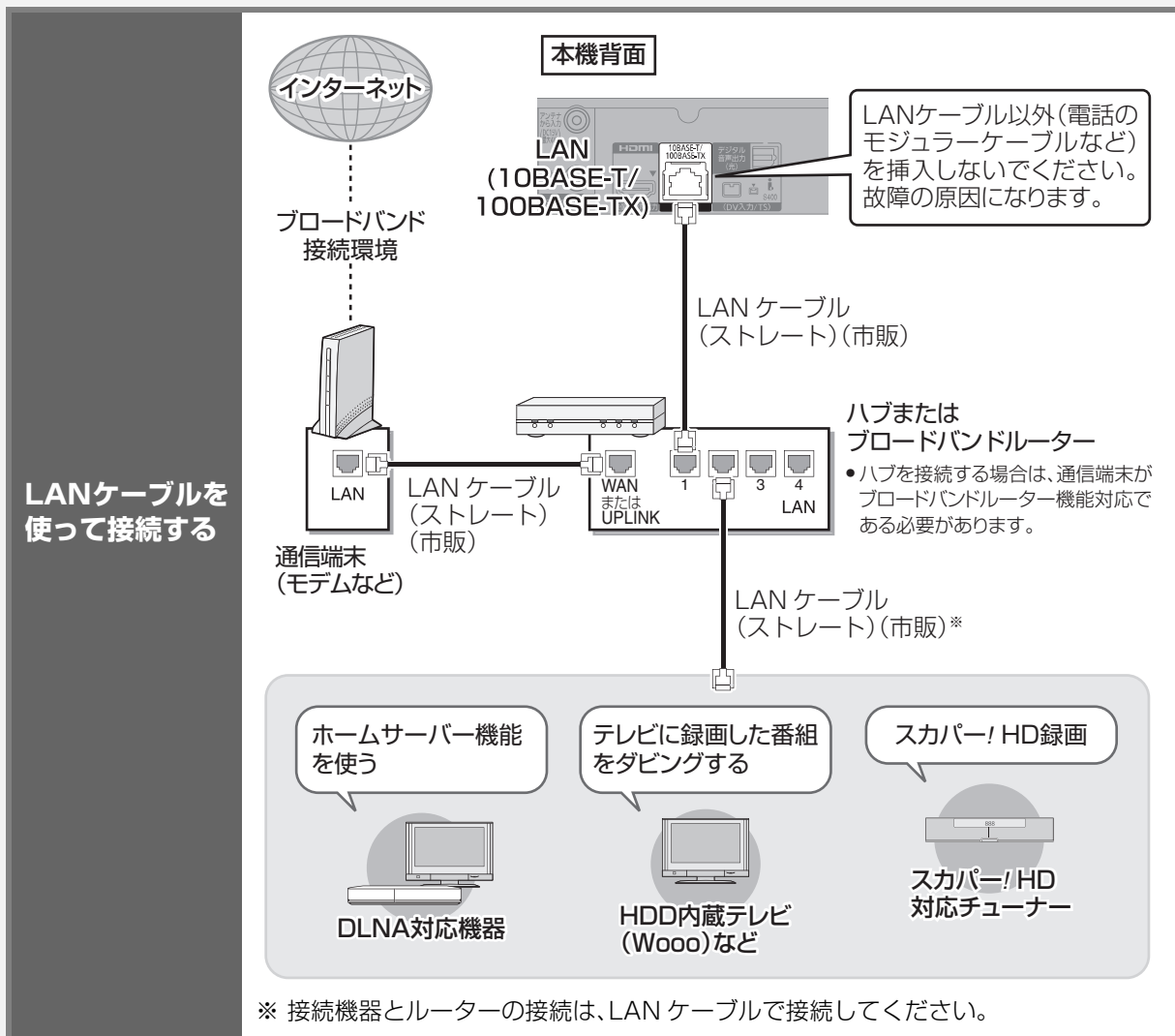
お知らせ

- 接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LAN ケーブルとアンテナケーブルを離してみてください。
  それでも良くならない場合は、シールドタイプの LAN ケーブルのご使用をおすすめします。
- カテゴリー5(CAT5)以上の LAN ケーブルのご使用をおすすめします。
- 接続機器は、本機と同じハブまたはブロードバンドルーター(アクセスポイント)に接続してください。

LANケーブルを使って各機器と直接接続する

以下の機器を接続する場合、本機と LAN ケーブルで直接接続することもできます。（LAN ケーブルはストレートとクロスのどちらを使用しても問題ありません）

●インターネットを使用するサービスや機能は、この接続では利用できません。
16 ページの接続を行ってください。

接続

ネットワーク接続をする(つづき)

接続する機器、環境について

回線業者やプロバイダーとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。

- 接続する機器の説明書もご覧ください。
- 契約により、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- 使用する機器や接続環境などによっては正常に動作しないことがあります。
- 本機は公衆無線 LAN への接続には対応しておりません。

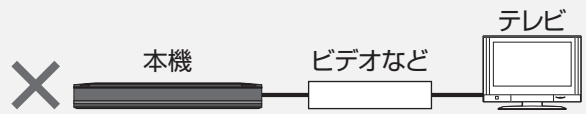
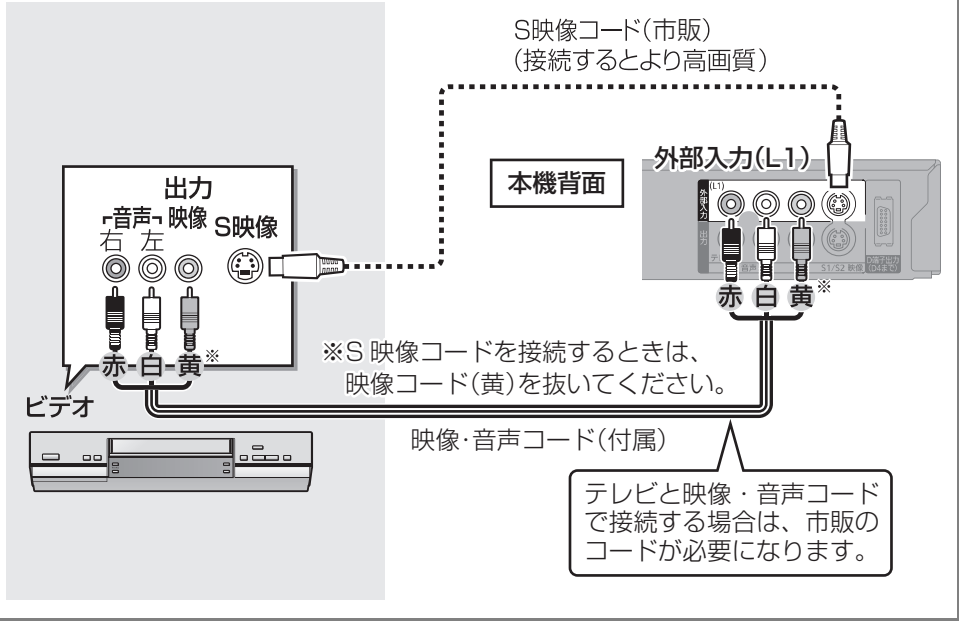
ハブまたはブロードバンドルーター

- 100BASE-TX 対応のものをお使いください。
- ルーターのセキュリティー設定によっては、本機からインターネットに接続できない場合があります。
- 必ず電気通信端末機器の技術基準認定品ルーターに接続してください。

免責事項について

- 機器登録時や会員登録時のパスワードが第三者に知られた場合、不正に利用される可能性があります。パスワードはお客様ご自身の責任で管理してください。当社では不正利用された場合の責任は負いません。
- 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。
- ルーターのセキュリティー設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。ルーターのセキュリティー設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、ルーターの設定･使用方法などに関する問い合わせには、当社ではお答えできません。

接続4 ビデオと接続する

- 本機とテレビの間に、他のビデオやセレクターを経由させて接続しないでください。著作権保護の影響により、映像が乱れることがあります。

ビデオと接続する

接続5 B-CAS(ビーキャス)カードを挿入する

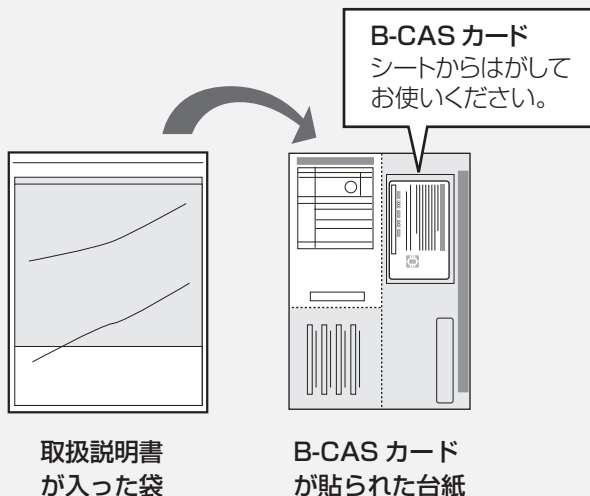
デジタル放送の受信には、本機へのB-CASカード(付属)の常時挿入が必要です。

本機に挿入されていない場合、デジタル放送の視聴・録画はできません。

- B-CAS カードの取り扱いについて詳しくは、カードが貼ってあるシートの説明をご覧ください。

B-CAS カード
シートからはがしてお使いください。

取扱説明書が入った袋

B-CAS カードが貼られた台紙

- B-CAS カードに記載されている番号は、契約内容の管理や問い合わせに必要です。
- 本機でも番号を確認できます。(➜ 操作編 112)

お問い合わせは(紛失時など)

(株) ビーエス･コンディショナル
アクセスシステムズ･カスタマーセンター
TEL:0570-000-250

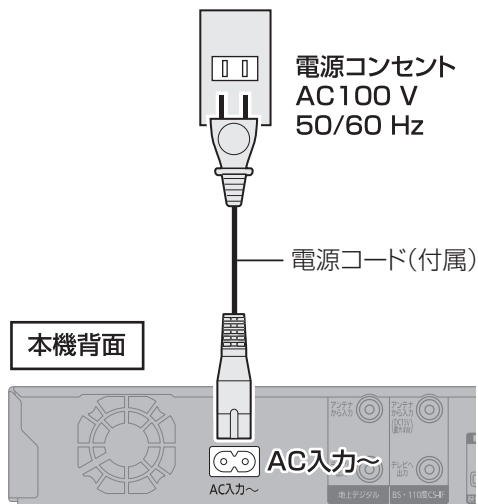
挿入/取り出しをするときは、電源コードが差し込まれていないことを確認してください。

前面のとびらを開け、B-CAS カードを奥まで差し込む

お知らせ

- カードを取り出すときは、電源コードを抜いた状態で、引き抜いてください。
- B-CAS カード以外は絶対に挿入しないでください。

接続6 電源コードを接続する

すべての接続が終わったあと、接続してください。

長期間使用しないとき

節電のため、電源コードを電源コンセントから抜いておくことをおすすめします。電源を切った状態でも、電力を消費しています。**(電源「切」時の消費電力 ➜ 操作編 160)**

●電源コードを抜いている場合:

・自動的に行われる番組表などの情報受信や時刻情報の取得(➜**37**)はできません。

・テレビで放送の受信ができない、または映りが悪くなる場合があります。

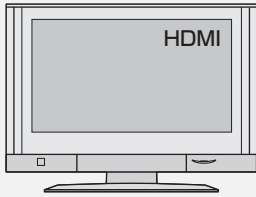
接続

基本の操作

本機の映像をテレビに映す

1 テレビの電源を入れる

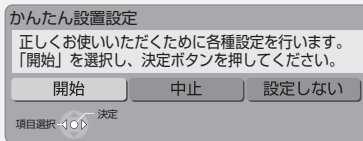
2 テレビのリモコンで、入力切換の操作をする

- 本機を接続した入力に切り換えてください。（HDMI、ビデオ 1 など）

3 本機のリモコンの 電源 を押す

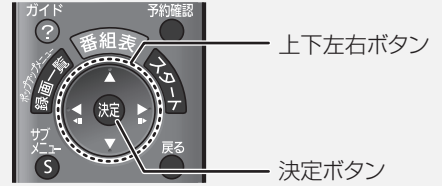
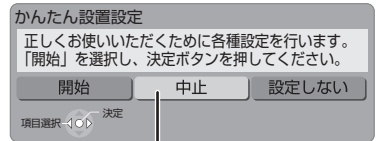
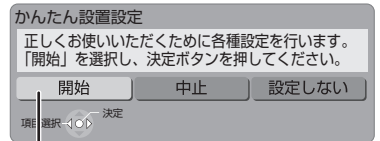
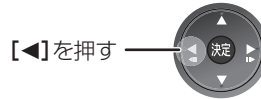
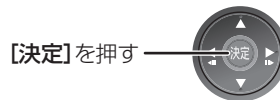
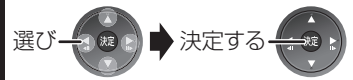
本体表示窓

または

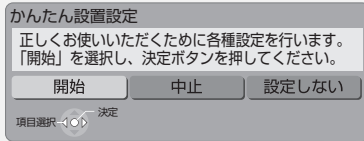
チャンネル表示

- テレビに映像が映っているか確認してください。
- お買い上げ時には、下記の画面が表示されます。（➜21 手順 2 へ）

かんたん設置設定画面が表示されない場合は、本機の電源を一度、切 / 入してください。

画面上の基本操作について

本機は画面に表示されている項目をリモコンの上下左右ボタンで選び、決定ボタンを押すことで操作を行います。

設定1 かんたん設置設定をする

はじめて電源を入れたときに自動的に「かんたん設置設定」の画面が表示されます。
設定中は電源コードを抜いたり、電源を切らないでください。

1 リモコンの 電源 を押して、電源を入れる

2 「開始」を選び、決定を押す

上記画面が表示されない場合は、お知らせ(➔22)をご覧ください。

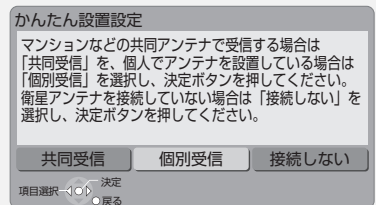
画面の指示に従って設定を行ってください。

地域設定

お住まいの地域の郵便番号、都道府県、市外局番を設定します。

地上デジタル放送チャンネルの設定

ふだん見ている放送局が表示されていない場合やチャンネルの割り当てが違うときなどは、「修正する／確認する」を選んでください。(➔33「マニュアル」)

衛星アンテナ設定

「個別受信」を選んだ場合は、テレビの映りが悪くなる場合があるため、テレビ側で衛星アンテナの電源を「入（オン）」にする設定をしてください。

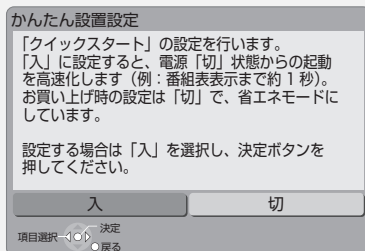
クイックスタートの設定

かんたん設置設定

「クイックスタート」の設定を行います。
「入」に設定すると、電源「切」状態からの起動を高速化します（例：番組表表示まで約１秒）。
お買い上げ時の設定は「切」で、省エネモードにしています。

設定する場合は「入」を選択し、決定ボタンを押してください。

入　切

項目選択　決定　戻る

クイックスタートとは

電源「切」状態からの起動を高速化します。
例: 番組表を約 1 秒で表示します。

- テレビの種類や接続端子によっては、表示が遅れることがあります。

ただし、「入」に設定すると、内部の制御部が通電状態になるため、「切」のときに比べて以下の内容が異なります。

- 待機時消費電力が増えます。
- 本機の動作を安定させるため、予約録画終了時または午前4時ごろ（1週間に一度程度）に、本機全体を再起動することがあります。（再起動中は、本体表示窓に“PLEASE WAIT”と表示され、**[電源]**以外のボタン操作が数分間できません。また、本機から動作音がしますが、故障ではありません。）
- 内部の温度上昇を防ぐため、内部冷却用ファンが低速で回ることがあります。
- テレビとHDMI端子で接続時は、テレビの無信号自動オフ機能が働かない場合があります。

かんたん設置設定終了後、引き続き「かんたんネットワーク設定」**(➜23)**を行うことができます。

かんたん設置設定をやり直す

引っ越しをした場合や、設置後テレビ受信ができない場合など、以下の手順でかんたん設置設定をやり直すことができます。

❶ **を押す**

❷「その他の機能へ」を選び、決定を押す

❸「放送設定」を選び、決定を押す

❹「かんたん設置設定」を選び、決定を押す

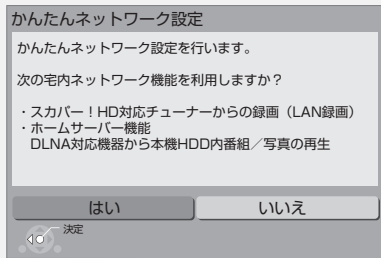
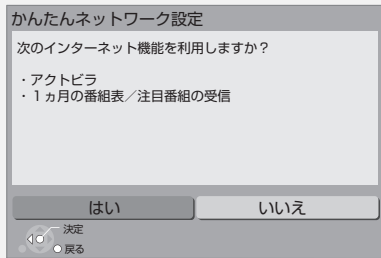
お知らせ

- デジタル放送を受信できない場合、「かんたん設置設定」終了後、時刻合わせを行ってください。**(➜37)**
- テレビに映像が映らない場合は
  - ･テレビの入力を確認してください。**(➜20「本機の映像をテレビに映す」)**
  - ･接続を確認してください。**(➜4 ～ 19)**
  - ･テレビの HDMI 端子または D1 か D2 映像入力端子に接続している場合は、以下の操作を行うと映像が映ります。
    - ① **[決定]**と**[青]**と**[黄]**を同時に5秒以上押す
      - ･本体表示窓に“00 RET”が表示されます。
    - ② 本体表示窓に“04 PRG”が表示されるまで、**[▶]**を数回押す
    - ③ **[決定]**を 3 秒以上押す

設定を中止するには
[戻る]を押す

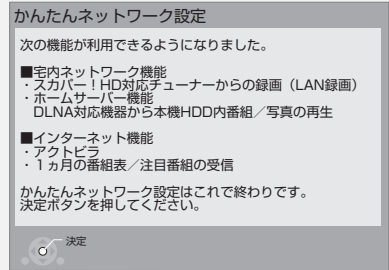
設定2 かんたんネットワーク設定をする

「かんたん設置設定」(➜21 ～ 22)のあと

1 「はい」または「いいえ」を選び、決定を押す

2 「はい」または「いいえ」を選び、決定を押す

画面の指示に従って設定を行ってください。

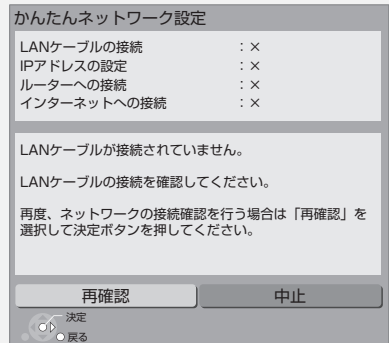
接続を確認する

左記手順 2 のあと、接続確認を行います。

例）

接続確認が正常な場合、かんたんネットワーク設定は終了です。

ネットワークに問題があるとき

以下のような画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

例）

お知らせ

- 宅内ネットワーク機能を利用する場合、ネットワークに接続されたすべての機器から本機にアクセスできるようになります。機器ごとにアクセス制限をしたい場合は、「ホームサーバー機能/スカパー! HD 録画設定」(➜38)を行ってください。
- 宅内ネットワーク機能を利用する場合、クイックスタートが自動で「入」に設定されるため、待機時の消費電力が増えます。

設定2 かんたんネットワーク設定をする(つづき)

ネットワークに問題があるとき(つづき)

「×」の表示が出た場合

表示	ここを確認してください
LAN ケーブルの接続:× IP アドレスの設定:× ルーターへの接続:× インターネットへの接続:×	LAN ケーブルの接続 (➜16)
LAN ケーブルの接続:○ IP アドレスの設定:× ルーターへの接続:× インターネットへの接続:×	●ハブやルーターの接続と設定 ●「IP アドレス」の確認 **(➜ 操作編 122)**
LAN ケーブルの接続:○ IP アドレスの設定:○ ルーターへの接続:× インターネットへの接続:×	●ハブやルーターの接続と設定 ●「IP アドレス」の確認 **(➜ 操作編 122)**
LAN ケーブルの接続:○ IP アドレスの設定:○ ルーターへの接続:○ インターネットへの接続:×	「サーバーへの接続に失敗しました(B020)」表示時 ●サーバーの混雑やサービスの停止の可能性があります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ●「プロキシサーバー設定」**(➜ 操作編 123)**やルーターなどの設定
	「サーバーが見つかりません(B019)」表示時 ●「プライマリDNS」、「セカンダリ DNS」の設定**(➜ 操作編 122)** ●ルーターなどの設定

●インターネット機能をご利用にならない場合、「ルーターへの接続」「インターネットへの接続」は「－」が表示されます。

かんたんネットワーク設定をやり直す

以下の手順でかんたんネットワーク設定をやり直すことができます。

❶ **初期設定(ふた内部)を押す**

❷ **「かんたんネットワーク設定」を選び、決定を押す**

お知らせ

●かんたんネットワーク設定をやり直すと、スカパー! HD の登録済みの予約は、正しく実行されなくなる場合があります。設定前に、登録済みの予約を取り消し、設定後に再度予約登録を行ってください。

かんたん設定終了後に

「かんたん設置設定」「かんたんネットワーク設定」を行ったあと、以下の場合は、指定の設定を行ってください。

症状	場合	設定
映像が粗い	テレビとD端子で接続し、アンプなどとHDMI端子で接続している場合	「HDMI映像優先モード」を「切」に設定（➔26）
	接続したテレビのD端子が「D4」の場合	「D端子出力解像度」を設定（➔26）
音声が出ない	テレビとHDMI端子で接続し、アンプなどとデジタル音声端子で接続している場合	「HDMI音声出力」を「切」に設定（➔26）
テレビ画面の左右に黒帯が表示される	接続しているテレビが4:3標準テレビの場合や、左右の黒帯をなくして表示したい場合	「TVアスペクト」を設定（➔28）
放送が受信できない	ふだん見ている番組が見られない場合	「チャンネル設定」を修正（➔32〜33）
放送の映りが悪い	アンテナの入力レベルが正常か確認する場合	「受信設定」を確認（➔30）
	電波が強すぎて映像が不安定になる場合	「アッテネーター」を切り換える（➔30）
リモコンを使うと他機器が同時に動作する	複数の当社製機器を使う場合	「リモコンモード」を設定（➔34）

接続した端子に合わせて設定する

1 初期設定（ふた内部）**を押す**

HDMI 映像優先モード

テレビと D 端子で接続し、HDMI 端子でアンプなどに接続しているときのみ、「切」にしてください。

上記手順 1 のあと

2 「テレビ / 機器 /Wooo リンクの接続」を選び、決定を押す

3 「HDMI 接続」を選び、決定を押す

4 「HDMI 映像優先モード」を選び、決定を押す

5 「入」または「切」を選び、決定を押す

HDMI 音声出力

テレビとHDMI端子で接続し、デジタル音声端子でアンプなどに接続しているときのみ、「切」にしてください。

上記手順 1 のあと

2 「テレビ / 機器 /Wooo リンクの接続」を選び、決定を押す

3 「HDMI 接続」を選び、決定を押す

4 「HDMI 音声出力」を選び、決定を押す

5 「入」または「切」を選び、決定を押す

D 端子出力解像度

テレビとD端子またはコンポーネント端子で接続しているときに設定してください。

左記手順 1 のあと

2 「テレビ / 機器 /Wooo リンクの接続」を選び、決定を押す

3 「D 端子出力解像度」を選び、決定を押す

4 テレビの端子に合わせて項目を選び、決定を押す

- テレビの端子に記載されている数字に合わせてください。

5 「はい」を選び、決定を押す

6 「はい」を選び、決定を押す

- 「HDMI 映像優先モード」を「入」にして HDMI 端子からも映像を出力している場合は、設定にかかわらず480i で出力します。
- 「D3」、「D4」に設定したときの DVD ビデオの映像または外部入力、DV 入力からの映像について
  - ・はじめの数秒間黒い画面が表示されたり、画面が乱れたりしますが、故障ではありません。
  - ・480p で出力します。
  （HDMI端子と接続していないとき、または、「HDMI 映像優先モード」が「切」に設定されているとき）
- ハイビジョン映像で出力されない場合
  （➜ 操作編 141）

コンポーネント（色差）端子と接続時の推奨設定

テレビのコンポーネント（色差）端子が対応している信号方式	推奨設定
480i	D1
480i 、480p	D2
480i 、480p 、1080i	D3
480i 、480p 、1080i 、720p 、1080p	D4

D 端子映像出力

D 端子からの映像の出力方法を設定します。

26 ページ手順 1 のあと

2 「テレビ / 機器 /Wooo リンクの接続」を選び、決定を押す

3 「D 端子映像出力」を選び、決定を押す

4 「入」または「オート」を選び、決定を押す

入　　：「オート」に設定していて D 端子接続時に映像が出力されない場合、「入」にしてください。
オート：D 端子に接続しているときのみ映像を出力するので、消費電力の節電になります。

手順 4 で「オート」を選んだ場合

5 「はい」を選び、決定を押す

6 「はい」を選び、決定を押す

ワイドモード

●S 端子でワイドテレビに接続しているときに設定

テレビ側で、自動的にワイドテレビの画面設定に切り換える機能を働かせるための設定です。

26 ページ手順 1 のあと

2 「設置」を選び、決定を押す

3 「ワイドモード」を選ぶ

4 テレビの端子に合わせて項目を選ぶ

S1　　：テレビの S 映像入力端子が「S1」のとき
S1/S2：テレビの S 映像入力端子が「S1」または「S2」のとき
切　　：テレビの S 映像入力端子が「S」または、テレビ側で自動的にワイドテレビの画面設定に切り換える機能を作動させたくないとき

お知らせ

●テレビや番組によっては、画面が一瞬乱れたり、画質が低下することがあります。このときは、「D端子出力解像度」(➜26)を「D1」に設定してください。

テレビ画面の横縦比を変更する

1 初期設定（ふた内部）**を押す**

2 「テレビ / 機器 /Wooo リンクの接続」を選び、決定を押す

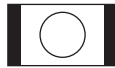
3 「T V アスペクト」を選び、決定を押す

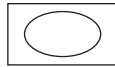
4 テレビタイプに合わせて項目を選び、決定を押す

4:3　　:4:3 標準テレビに接続しているとき

4:3 の映像は、そのまま表示

16:9　　:ワイドテレビに接続しているとき

4:3 の映像は、左右に黒帯を付加して表示

16:9 フル:ワイドテレビに接続していて、左右の黒帯をなくして表示したいとき

4:3 の映像は、画面いっぱいに拡大して表示

地域設定を修正する

基本操作 選び→決定する

データ放送が正しく受信できていない場合に地域の修正を行います。

1 **を押す**

2 「その他の機能へ」を選び、決定を押す

3 「放送設定」を選び、決定を押す

4 「放送設置」を選び、決定を押す

5 「地域設定」を選び、決定を押す

6 「県域設定」を選び、お住まいの都道府県を選ぶ

- 「地域設定削除」を選ぶと、お買い上げ時の状態に戻ります。

7 「郵便番号」を選び、決定を押す

8 1～10（ふた内部）**でお住まいの地域の郵便番号を入力し、決定を押す**

9 「はい」を選び、決定を押す

その他の設定

アンテナレベルを確認する

マンションなどの共同アンテナや CATV をご利用の場合は、設定不要です。

映りが悪いときは、入力レベルが最大になるよう、アンテナの向きを調整してください。

- 受信中のアンテナレベルは、**[サブ メニュー]** を押して、「デジタル放送メニュー」の「アンテナレベル」を選んでも確認できます。表示されない場合は、もう一度 **[サブ メニュー]** を押してください。
- アンテナの説明書もご覧ください。

アンテナレベルについて

アンテナレベルは、アンテナの設置方向の最適値を確認するための目安であり、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質(信号と雑音の比率)を表します。天候、季節、地域やアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので、十分な余裕をとることをおすすめします。

1 (スタート) **を押す**

2 「その他の機能へ」を選び、(決定)を押す

3 「放送設定」を選び、(決定)を押す

4 「放送設置」を選び、(決定)を押す

5 「受信設定」を選び、(決定)を押す

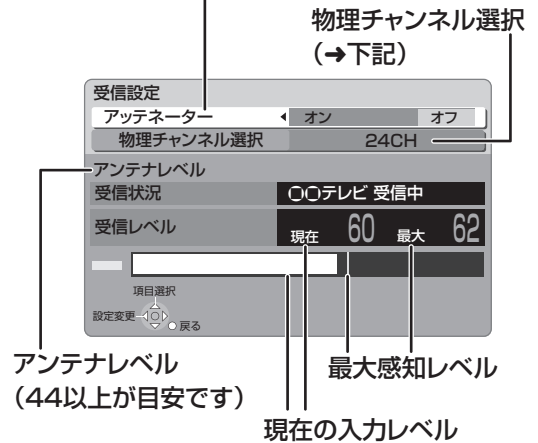
6 修正したい放送を選び、(決定)を押す

(➜ 右記または 31 ページへ)

地上デジタル

左記手順 1 〜 6 のあと

7 入力レベルが最大になるように、アンテナの向きを調整する

アッテネーター
- アンテナレベルが大きくなる方を選択してください。

物理チャンネルについて

地上デジタル放送は、UHF の電波を使って行われています。この電波は、放送局ごとに割り当てられており(13 CH 〜 62 CH)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

- 上記画面で「物理チャンネル選択」を選び、**[決定]**を押し、**[1]**〜**[10]**で物理チャンネルを入力し、**[決定]**を押すと、そのチャンネルのアンテナレベルを確認することができます。

お知らせ

- 映像が不安定になったり、「アンテナレベルが不足しています。アンテナ環境を確認してください。」の表示が出る場合は、以下をお試しいただいたあと、再度「かんたん設置設定」(➜**22**)をやり直してください。
  - ・アッテネーターを切り換える
  - ・ブースターをお使いの場合は、ブースターを外す

  状態が改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

衛星

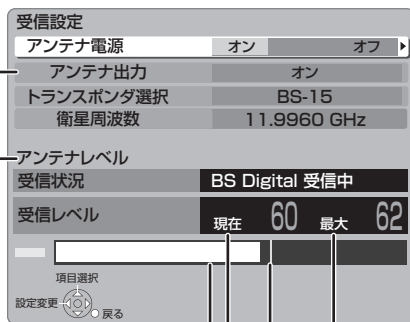
30 ページ手順 1 ～ 6 のあと

7 「アンテナ電源」を選び、「オン」を選ぶ

- 衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。
- テレビの映りが悪くなる場合があるため、テレビ側のアンテナ電源の設定も「入(オン)」にしてください。

8 入力レベルが最大になるように、アンテナの向きを調整する

アンテナ出力

- 通常は「オン」のまま使用してください。「オフ」にすると電源「切」時に、テレビなどでBS･110度CSデジタル放送の番組を視聴できなくなります。

アンテナレベル
(50以上が目安です)
最大感知レベル
現在の入力レベル

「他の衛星受信中」の表示が出たとき
BS･110 度 CS デジタル以外の衛星放送を受信しています。再度アンテナの向きを調整してください。

お知らせ

- 「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は、変更すると視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がない限り、変更しないでください。

受信チャンネルを修正する

1 **を押す**

2 **「その他の機能へ」を選び、決定を押す**

3 **「放送設定」を選び、決定を押す**

4 **「放送設置」を選び、決定を押す**

5 **「チャンネル設定」を選び、決定を押す**

6 **修正したい放送を選び、決定を押す**
（BS、CS1、CS2 の場合 ➜33 ページへ）

7 （地上デジタルのみ）
修正する方法を選び、決定を押す
（➜ 右記または 33 ページへ）

地上デジタル　初期スキャン

引っ越しなどで受信地域が変わったときに受信できる局を自動で探します。

左記手順 1 ～ 7 のあと

8 **お住まいの地域を選び、決定を押す**

9 **受信帯域を選び、決定を押す**

10 **正しく設定されていることを確認したあと、戻るを押す**

地上デジタル　再スキャン

受信状況が変わったときに受信できる局を追加します。

左記手順 1 ～ 7 のあと

8 **正しく設定されていることを確認したあと、戻るを押す**

地上デジタル マニュアル

チャンネル割り当てを修正したいときなどに行います。

地上デジタルチャンネル設定

Po	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合・東京	テレビ
2	021	NHK教育・東京	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ

Po :「1」～「12」はリモコンの数字ボタンの番号です。(変更できません)

●「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、**[▼]** を押してください。

CH :テレビの画面や本体表示窓に表示される番号です。「――――」の場合、チャンネル設定されていません。

32 ページ手順 1 ～ 7 のあと

8 修正したい行(Po)を選び、決定を押す

9 表示チャンネル(CH)を修正し、戻るを押す

10 修正が終わったら、戻るを押す

☞ チャンネルの順番を入れ換えるには

① **[緑]** を押す
② 入れ換えをしたい行(Po)を選び、**[決定]** を押す
③ 入れ換え先の行(Po)を選び、**[決定]** を押す
④ 入れ換えが終わったら **[戻る]** を押す

BS、CS1、CS2

放送のチャンネル割り当てを修正したいときなどに行います。

BS チャンネル設定

Po	CH	チャンネル	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS2	テレビ
3	103	NHK h	テレビ
4	141	BS 日テレ	テレビ
5	151	BS 朝日 1	テレビ

Po :「1」～「12」はリモコンの数字ボタンの番号です。(変更できません)

●「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、**[▼]** を押してください。

CH :テレビの画面や本体表示窓に表示される番号です。「―――」の場合、チャンネル設定されていません。

32 ページ手順 1 ～ 6 のあと

7 修正したい行(Po)を選び、決定を押す

8 表示チャンネル(CH)を修正し、戻るを押す

9 修正が終わったら、戻るを押す

☞ チャンネルの順番を入れ換えるには

① **[緑]** を押す
② 入れ換えをしたい行(Po)を選び、**[決定]** を押す
③ 入れ換え先の行(Po)を選び、**[決定]** を押す
④ 入れ換えが終わったら **[戻る]** を押す

リモコン設定をする

リモコンを使うと他機器が同時に動作するのを防ぐ

リモコンモード

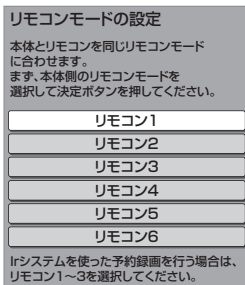
本機の近くに他のブルーレイディスクレコーダーなどがあるとき、リモコンで再生などの操作をすると、本機以外の機器にも影響してしまうことがあります。このときは、リモコンモードを変えてください。

1 初期設定（ふた内部）**を押す**

2 **「設置」を選び、**決定**を押す**

本機側のモードを設定する

3 **「リモコンモード」を選び、**決定**を押す**

4 **「リモコン 1」～「リモコン 6」のいずれかを選び、**決定**を押す**

リモコン側のモードを設定する

リモコンのモードの設定をします。

5 1～6（ふた内部）**のいずれかを押しながら、**決定**を 3 秒以上押したままにする**

リモコンモードの設定
本体側のリモコンモード：リモコン○
次に、リモコン側の設定を行います。
1. リモコンの数字ボタン「○」と決定ボタンを同時に3秒間押し続けてください。リモコン側の設定が完了します。
2. 続いて、リモコンを本体に向け、画面表示が切り換わるまで決定ボタンを押し続けてください。（約3秒）

ここに表示されている数字のボタンを押してください。

6 **リモコンを本体に向けて、**決定**を３秒以上押す**

7 決定**を押す**

- リモコンモードの設定を終了します。

お知らせ

- セットトップボックスなどのIrシステム（➜9）を利用する場合は、Irシステムのリモコン種別を本機のリモコンモードに合わせてください。また、本機のリモコンモードは「リモコン 1」～「リモコン 3」のいずれかをお使いください。詳しくは、セットトップボックスなどの説明書をご覧ください。

本機のリモコンでテレビを操作する

設定すると、リモコンのテレビ操作部でテレビの操作ができます。

テレビ操作部

[戻る]を押しながら、[1]～[10] (ふた内部)を使って、2 けたのメーカー番号(➜ 下記)を入力する

例)01 の場合…[10] → [1] 10 の場合…[1] → [10]
11 の場合…[1] → [1]　12 の場合…[1] → [2]

- リモコンのテレビ操作部のボタンを使って、テレビ操作ができるか確認してください。
- 番号を複数持つメーカーの場合は、番号を順に入力して、テレビ操作できる番号に合わせてください。

メーカー名	メーカー番号
日立	05, 20
アイワ	18
NEC	06, 15
三洋	07, 16
シャープ	02, 11, 21
ソニー	03, 17
東芝	04
パイオニア	13
パナソニック	01, 10, 22, 23, 24
ビクター	14
富士通ゼネラル	09
フナイ	19
三菱	08, 12

お知らせ

- 正しく操作できないときは、テレビに付属のリモコンで操作してください。
- [1]～[12] を使ってテレビのチャンネル変更はできません。テレビ操作部の [**チャンネル** ∧,∨] をお使いください。

B-CAS カードのテストをする

1 スタート を押す

2 「その他の機能へ」を選び、決定を押す

3 「放送設定」を選び、決定を押す

4 「放送設置」を選び、決定を押す

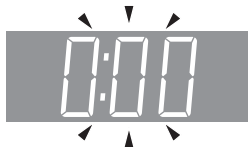
5 「B-CAS カードテスト」を選び、決定を押す

●NG の場合、電源を切り、電源コードを抜いたあと、B-CASカードを抜き差しして、電源を入れ直して、もう一度手順 **1** から行ってください。

時刻を合わせる

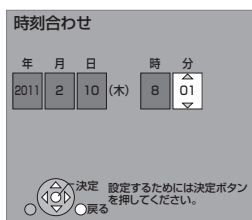
基本操作　選び―決定―　➡　決定する―決定

本機はデジタル放送から送られてくる情報を取得し、自動的に時刻を修正しますので、通常は時計合わせの必要はありません。

下記の表示が出ている場合は、アンテナ線の接続を確認してください。

1 初期設定（ふた内部）**を押す**

2 **「設置」を選び、決定を押す**

3 **「時刻合わせ」を選び、決定を押す**

4 **各項目を選び、設定する**

5 決定**を押す**

●時計が動き始めます。

ネットワーク連携する機器の設定をする

DLNA 対応の機器と接続する
スカパー! HD 対応チューナーと接続する
HDD 内蔵テレビ(Wooo)などと接続する

ホームサーバー機能 /
スカパー! HD 録画設定

1 初期設定(ふた内部)**を押す**

2 **「ネットワーク通信設定」を選び、決定を押す**

3 **「ホームサーバー機能 / スカパー! HD 録画設定」を選び、決定を押す**

4 **「ホームサーバー機能」を選び、決定を押す**

5 **「入」を選び、決定を押す**
- 「クイックスタート」(➜22)が「入」に固定され、待機時の消費電力が増えます。

6 **「アクセス許可方法」を選び、決定を押す**

7 **「手動」または「自動」を選び、決定を押す**
- 「自動」の場合、本機にアクセスのあった機器をすべてアクセス許可します。
(「手動」から「自動」に変更する場合、メッセージが表示されます。メッセージを確認したあと、「はい」を選んで**[決定]**を押してください。)
- 「手動」の場合(➜ 右記手順 8 へ)

左記手順 7 で「手動」を選んだ場合

8 **「機器一覧」を選び、決定を押す**

9 **アクセスを許可したい機器の機器名またはMAC アドレスを選び、決定を押す**

10 **「アクセス許可」を選び、決定を押す**
- 最大 16 台まで登録できます。

登録している機器のアクセス許可を取り消すには(「アクセス許可方法」が「手動」の場合のみ)

① 手順 9 で、取り消したい機器の機器名またはMAC アドレスを選び、**[決定]** を押す
② 「アクセス許可取消」を選び、**[決定]** を押す
- 「自動」の場合、機器ごとにアクセス許可を取り消すことはできません。手順 7 で「手動」を選んだあと、上記手順で機器ごとに取り消し操作を行ってください。

ホームサーバー機能を使用しないときは

手順 5 で「切」を選ぶ
- 登録している機器からの操作はできなくなります。

お知らせ

- スカパー! HD 対応チューナーから録画または予約録画をする場合や HDD 内蔵テレビ(Wooo)などからダビングをする場合、その機器をアクセス許可の状態にしてください。
機器側の設定は、各機器の取扱説明書をご覧になって行ってください。

著作権など

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 米国特許番号:5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535; 7,392,195; 7,272,567; 7,333,929; 7,212,872 及び、その他米国や世界各国に出願し権利を保有する特許に基づき製造されています。DTS とそのシンボルマークは、DTS, Inc. の登録商標です。DTS-HD、DTS-HD Master Audio | Essential 及び DTS のロゴは、DTS, Inc. の商標です。「製品」にはソフトウェアも含みます。© DTS, Inc. 不許複製。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。
- HDAVI Control™ は商標です。
- DLNA(R)、DLNA ロゴ、DLNA CERTIFIED(R) は、Digital Living Network Alliance の商標または認証マークです。
- Microsoft、Windows、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- i.LINK と i.LINK ロゴ " " は商標です。
- スカパー! および「スカパー! HD 録画 ™」ロゴは、スカパーJSAT株式会社の商標です。
- 本機がテレビ画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。

地上デジタル放送チャンネル一覧表（地域名入力）

- 「かんたん設置設定」で選択された地域の放送局とチャンネルポジション（リモコンの［1］～［12］）の組み合わせは下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
- 割り当てられた放送が実際に開始される時期は、地域により異なります。また、放送の開始時は、地上アナログ放送との混信を避けるために、非常に小さな出力で放送されるので、受信できるエリアが限定されます。

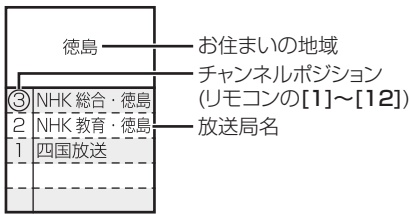
お住まいの地域	北海道（札幌）	北海道（函館）	北海道（旭川）	北海道（帯広）	北海道（釧路）	北海道（北見）	北海道（室蘭）
放送局名	3 NHK総合・札幌	3 NHK総合・函館	3 NHK総合・旭川	3 NHK総合・帯広	3 NHK総合・釧路	3 NHK総合・北見	3 NHK総合・室蘭
	2 NHK教育・札幌	2 NHK教育・函館	2 NHK教育・旭川	2 NHK教育・帯広	2 NHK教育・釧路	2 NHK教育・北見	2 NHK教育・室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台	1 NHK総合・秋田	1 NHK総合・山形	1 NHK総合・盛岡	1 NHK総合・福島	3 NHK総合・青森	1 NHK総合・東京
	2 NHK教育・仙台	2 NHK教育・秋田	2 NHK教育・山形	2 NHK教育・盛岡	2 NHK教育・福島	2 NHK教育・青森	2 NHK教育・東京
	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	6 IBCテレビ	8 福島テレビ	1 RAB青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央テレビ	6 ATV青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 テレビユー山形	8 めんこいテレビ	5 KFB福島放送	5 青森朝日放送	8 フジテレビジョン
	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼテレビ	5 岩手朝日テレビ	6 テレビユー福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 TOKYO MX
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・水戸	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・長野
	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 a b n
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	6 SBC信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 t v k	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 チバテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレ玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟	1 NHK総合・甲府	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・和歌山	1 NHK総合・奈良
	2 NHK教育・新潟	2 NHK教育・甲府	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
	6 BSN	4 YBS山梨放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	4 TeNYテレビ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・高松	3 NHK総合・松江	3 NHK総合・鳥取	1 NHK総合・山口
	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・岡山	2 NHK教育・高松	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・山口
	4 MBS毎日放送	3 RCCテレビ	4 RNC西日本テレビ	4 RNC西日本テレビ	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 KRY山口放送
	6 ABCテレビ	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	5 KSB瀬戸内海放送	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	3 tysテレビ山口
	8 関西テレビ	5 広島ホームテレビ	6 RSKテレビ	6 RSKテレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 yab山口朝日
	10 読売テレビ	8 TSS	7 TSCテレビせとうち	7 TSCテレビせとうち			
	3 BBCびわ湖放送		8 OHKテレビ	8 OHKテレビ			

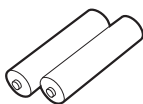
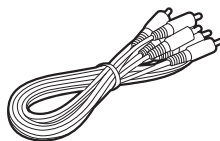
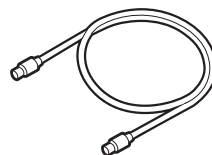
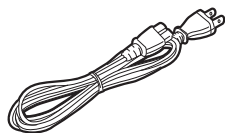
表の見かた

（2011 年 2 月現在）

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK 総合・名古屋	3 NHK 総合・津	3 NHK 総合・岐阜	1 NHK 総合・金沢	1 NHK 総合・静岡	1 NHK 総合・福井	3 NHK 総合・富山
	2 NHK 教育・名古屋	2 NHK 教育・名古屋	2 NHK 教育・名古屋	2 NHK 教育・金沢	2 NHK 教育・静岡	2 NHK 教育・福井	2 NHK 教育・富山
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 テレビ金沢	6 SBS	7 FBC テレビ	1 KNB 北日本放送
	5 CBC	5 CBC	5 CBC	5 北陸朝日放送	8 テレビ静岡	8 福井テレビ	8 BBT 富山テレビ
	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 MRO	4 だいいちテレビ		6 チューリップテレビ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	8 石川テレビ	5 静岡朝日テレビ		
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	8 ぎふチャン				

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK 総合・松山	3 NHK 総合・徳島	1 NHK 総合・高知	3 NHK 総合・福岡	1 NHK 総合・熊本	1 NHK 総合・長崎	3 NHK 総合・鹿児島
	2 NHK 教育・松山	2 NHK 教育・徳島	2 NHK 教育・高知	3 NHK 総合・北九州	2 NHK 教育・熊本	2 NHK 教育・長崎	2 NHK 教育・鹿児島
	4 南海放送	1 四国放送	4 高知放送	2 NHK 教育・福岡	3 RKK 熊本放送	3 NBC 長崎放送	1 MBC 南日本放送
	5 愛媛朝日		6 テレビ高知	2 NHK 教育・北九州	8 TKU テレビ熊本	8 KTN テレビ長崎	8 KTS 鹿児島テレビ
	6 あいテレビ		8 さんさんテレビ	1 KBC 九州朝日放送	4 KKT くまもと県民	5 NCC 長崎文化放送	5 KKB 鹿児島放送
	8 テレビ愛媛			4 RKB 毎日放送	5 KAB 熊本朝日放送	4 NIB 長崎国際テレビ	4 KYT 鹿児島読売 TV
				5 FBS 福岡放送			
				7 TVQ 九州放送			
				8 TNC テレビ西日本			

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄
放送局名	1 NHK 総合・宮崎	1 NHK 総合・大分	1 NHK 総合・佐賀	1 NHK 総合・那覇
	2 NHK 教育・宮崎	2 NHK 教育・大分	2 NHK 教育・佐賀	2 NHK 教育・那覇
	6 MRT 宮崎放送	3 OBS 大分放送	3 STS サガテレビ	3 RBC テレビ
	3 UMK テレビ宮崎	4 TOS テレビ大分		5 QAB 琉球朝日放送
		5 OAB 大分朝日放送		8 沖縄テレビ（OTV）

付属品を確認する

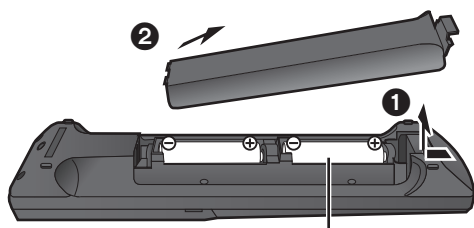
リモコン(1 個)
DVL-RMBRT11

リモコン用乾電池(2 本)
単 3 形乾電池(動作確認用)

映像・音声コード(1 本)

75Ω同軸ケーブル(1本)

電源コード(1 本)

B-CAS カード(1 枚)
●本カードの紛失時は(➜18)

お知らせ

- 包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- イラストと実物の形状は異なっている場合があります。
- 付属品の品番は、2011 年 2 月現在のものです。
  変更されることがあります。

リモコンの準備

電池を入れてください。

単3形乾電池(付属)

- ⊕⊖ を確認してください。
- 電池はマンガン乾電池、またはアルカリ乾電池をお使いください。
- 本機のリモコン受信部(➜ **操作編 10**)に向けて、まっすぐ操作してください。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
- 持込修理および部品購入については、下記エコーセンターまたはお客様相談センターにて、各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

修理などアフターサービスに関するご相談はエコーセンターへ
TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87
受付時間　9：00～19：00（365日）
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談はお客様相談センターへ
TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34
受付時間　9：00～17：30（月～土）
9：00～17：00（日、祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

TJBRT501
VQT3M67

株式会社 日立リビングサプライ
〒162-0814　東京都新宿区新小川町6-29（アクロポリス東京）
TEL (03) 3260-9611　FAX (03) 3260-9739

Printed in China